

重クロム酸およびその塩

保護具	中毒が発生した時の応急措置	取扱上の注意事項	生ずるおそれのある疾患の種類及び症状
<ul style="list-style-type: none"> ○ 適切な呼吸器保護具（防じんマスク）、適切な保護手袋、適切な眼の保護具（側板付き保護メガネ、ゴーグル）、適切な保護衣（長袖作業衣）を着用すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 飲み込んだ場合…口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。医師に連絡すること。 ○ 眼に入った場合…水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。 ○ 皮膚に付着した場合…直ちに、汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水、シャワーで洗うこと。汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。直ちに医師に連絡すること。 ○ 吸入した場合…空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師に連絡すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 ○ 工程でミストやガスが発生する時は、換気装置を設置する。 ○ 使用前に使用説明書を入力すること。 ○ すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 ○ この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。 ○ 取り扱い後にはよく手を洗うこと。 ○ ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 ○ 眼や皮膚に付けないこと。 ○ 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 ○ 環境に放出しないこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 ○ 吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ ○ アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ ○ 遺伝性疾患のおそれ ○ 発がんのおそれ ○ 肝臓、呼吸器系、腎臓の障害 ○ 長期又は反復ばく露による肝臓、呼吸器系、腎臓の障害